

おしらせ

核データ研究室発足の御挨拶

6月1日から新しく核データ研究室が発足しました。皆様の御要望であった核データ・センターの設立のオーストとしてこのような形が取られたようです。室長は百田光雄, 所属メンバーは西村和明, 五十嵐信一, の2名で, この他に兼任で研究室の仕事を助けて下さる人々, 田中茂也, 桂木学, 更田豊治郎, 岡本浩一の4氏, 外部の方で客員研究員, 囑託として御援助下さる方々として, 中嶋龍三(客), 神田幸則(囑), 八谷雅典(囑), 鹿取謙二(囑)の4氏がおられます。

現状では, 人員も少く, 核データ・センターとしての機能は極めて低いので, 皆様に期待されるような十分な仕事出来るかどうか心配ですが, 出来るだけの努力をしようと考えております。今まで行なってきたCINDA, Progress Report などによる情報の交換, SCISRS, データシートなどによる情報の収集はそのまま継続いたします。また, 研究室としての特長ある仕事として核データの評価および炉定数の整備と作成に力を注ぎたいと考えております。

あ　と　が　き

6月より原研に“核データ研究室”が誕生したが, 研究課題が広汎なわりに人手不足なので, このJNDCニュースも従来の編集スタッフによって従来通りに続けていくことになる。核データ研究室に対する期待, 要望及びこのJNDCニュースに対する批判など, 些細なことでも御意見を寄せいただければ幸いです。